

令和7年度舞鶴市総合教育会議
次 第

日時：令和7年10月3日（金）10時から
場所：中公民館 401会議室

1 市長あいさつ

2 協議

- (1) 舞鶴で育った子どもたちが、将来戻りたいと思えるよう教育ができること
- (2) 毎日通いたくなる（通いたい）魅力ある学校づくり

3 その他

4 閉会

令和7年度舞鶴市総合教育会議 出席者名簿

職　　名	名　　前
市長	鶴田　秋津
教育長	廣瀬　直樹
	稗田　洋子
	四方　あかね
教育委員	小川　喜生
	相澤　雅文
	吉岡　裕美子

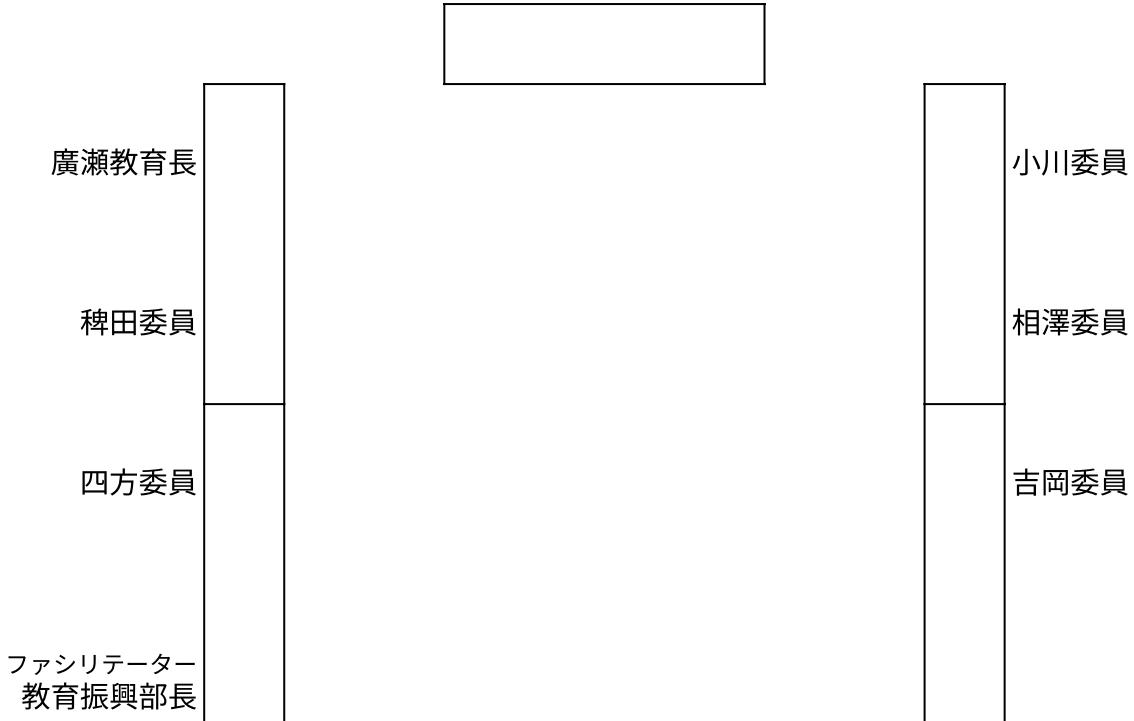
<事務局>

職　　名	名　　前
教育委員会指導理事	山下　博伸
教育振興部長	松岡　幸治
生涯学習部長	福田　伸一
市民環境部長	吉田　雅樹
健康・こども部長	松本　真俊
教育振興部教育未来課長	後　梢
教育振興部学校教育課長	日下部　亘
教育振興部学校教育課指導担当課長	守屋　和行
教育振興部学校教育課主幹	水嶋　晶子
教育振興部教育総務課長	南　史典
教育振興部教育総務課総務係長	川北　明香

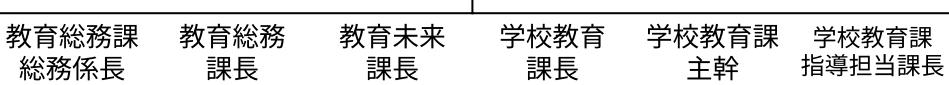
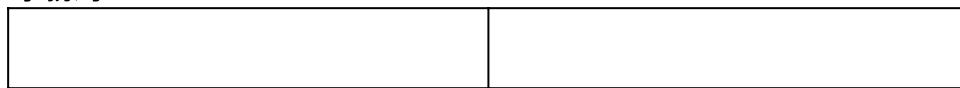
令和7年度舞鶴市総合教育会議配席図

日時：令和7年10月3日（金）10時から
場所：中公民館 401会議室

鴨田市長



事務局



記者席・傍聴席

傍聴席

第3次舞鶴市教育振興大綱 事業計画書

～ふるさと舞鶴を愛し夢に向かって将来を切り拓く子ども～



2025年(令和7年)9月改訂版

京都府舞鶴市
2023年(令和5年)12月

目次

舞鶴市教育振興大綱の概要	1
具体的な事業・取組	
1. 生きる力を育み子どもの夢をかなえる教育の推進	
(1) 切れ目ない教育の推進	2
(2) 質の高い乳幼児教育の推進	4
(3) 個性を伸ばし夢をかなえるために必要となる力の育成	5
(4) 心身ともに健全な子どもの育成	7
2. 子どもを育てる教育環境の充実	
(1) 教師等の資質能力の向上と指導体制の充実	10
(2) 学校等における教育環境の充実	11
(3) 地域社会におけるキャリア教育の充実	13
3. ふるさとを愛する心を育む教育の推進	
(1) ふるさと学習の推進	14
(2) グローバル社会に対応する教育の推進	16
4. 地域社会で支える教育と子育て支援の充実	
(1) 家庭・地域との連携による教育と子育て支援の推進	17
(2) 社会教育団体等との連携の推進	19
5. 心豊かな生涯学習の推進	
(1) 市民の学習活動の推進	21
(2) 市民スポーツの推進	24

(育てたい子ども像)

ふるさと舞鶴を愛し夢に向かって将来を切り拓く子ども

自立

ふるさと舞鶴を
愛する

自律

コミュニケーション
能力を有する

夢の実現に向け
高い志を持つ

人を思いやり保護者や
周りの人々に感謝する

(基本理念)

0歳から15歳までの切れ目ない質の高い教育の充実

1. 生きる力を育み
子どもの夢をかなえる
教育の推進

5. 心豊かな
生涯学習の推進

2. 子どもを育てる
教育環境の充実

4. 地域社会で支える
教育と子育て支援の充実

(基本方針)

3. ふるさとを愛する心を
育む教育の推進

基本方針 1 生きる力を育み子どもの夢をかなえる教育の推進

基本施策（1）切れ目ない教育の推進

0歳から15歳の子どもの成長の視点に立ち、成長に合わせた円滑な教育の流れを構築するため、0歳から就学前の乳幼児期と義務教育9年間を、切れ目のない一貫した教育の期間として捉え、教育内容の充実を図るとともに、いわゆる“小1プロブレム”や“中1ギャップ”的解消等円滑な接続に向け、学校・家庭・地域社会が相互に連携しながら「保幼小中の連携」や「小中一貫教育」の実施など切れ目のない教育を推進します。

<主要施策>

1 小中一貫教育推進事業

事業の概要	学力向上と学校生活への適応（中1ギャップの解消）に向け、義務教育課程のシームレス化を図る小中一貫教育を推進する。小中一貫教育の取組を支援するため、指導主事による指導・助言、乗入授業支援、小小連携・小中連携支援等を行う。				
成果指標	小中一貫教育に取り組む中学校区数 授業がよくわかると回答した子どもの割合				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	7校区 小学6年生 85.0% 中学3年生 82.0%	7校区 小学6年生 85.0% 中学3年生 82.0%	7校区 小学6年生 85.0% 中学3年生 82.0%	7校区 小学6年生 85.0% 中学3年生 82.0%
実績値	7校区 小学6年生 81.9% 中学3年生 81.4%	7校区 小学6年生 86.6% 中学3年生 77.6%	7校区 小学6年生 81.7% 中学3年生 80.3%		
担当課	学校教育課				

2 子ども・若者支援会議運営事業

事業の概要	0歳から概ね20歳までの切れ目ない育成支援のあり方や子どもを取り巻く今日的課題への支援を総合的・計画的に推進するための会議を設置				
成果指標	会議の開催				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	4	5	4	4
実績値	5	5	4		
担当課	子育て応援課				

3 乳幼児教育充実・強化推進事業（乳幼児教育ビジョン推進事業）

事業の概要	乳幼児教育ビジョンに基づき、0歳から就学前の乳幼児期の育ちや学びを育むため、公私立の保育者・教員の研修を実施するなど、質の高い乳幼児教育の充実に取り組む。				
成果指標	保幼小連携に取り組む小学校区				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	一	18校	18校	18校	18校
実績値	18校	18校	18校		
担当課	乳幼児教育推進課				

基本施策（2）質の高い乳幼児教育の推進

幼稚園や保育所（園）、認定こども園において、0歳から就学前の乳幼児期に大切にしたい主体性や自己を肯定するこころの育成に向け、質の高い乳幼児教育を推進します。

<主要施策>

1 保育の質の向上にかかる保育士確保支援事業費補助

事業の概要	私立保育園等における保育の記録・園内研修、情報発信等の時間を確保するため、加配保育士の費用を一部支援				
成果指標	配置を行う保育園の数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	6園	6園	—	—
実績値	3園	2園	5園		
担当課	乳幼児教育推進課				

2 乳幼児教育充実・強化推進事業（乳幼児教育ビジョン推進事業）<再掲>

事業の概要	[乳幼児教育センター・乳幼児教育ビジョンの周知] 家庭・地域等に向けた情報・発信（講演等の開催、ニュースレター等の作成） [保幼小連携] 「保幼小中接続カリキュラム～まいづるカリキュラム015～」の活用 連携協力園校による連携活動の推進 保幼小連携研修の実施 [乳幼児教育の質の向上] 公私立の保育者・教員を対象に公開保育等を中心とした研修の実施				
成果指標	説明会・講演会等の開催 保育者・教員研修の開催				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	5回 25回	5回 25回	5回 25回	5回 25回
実績値	5回 25回	2回 22回	3回 20回		
担当課	乳幼児教育推進課				

基本施策（3）個性を伸ばし夢をかなえるために必要となる力の育成

一人ひとりが夢を育み、夢を実現しようとする高い志を持ち、失敗を恐れず自らの将来を切り拓いていこうとする、自立するたくましい子どもを育てるための生きる力を育む教育の充実を図ります。

そのため、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、自らの個性を生かし多様な人々と協働を促す教育の充実に努めます。

その際、ＩＣＴを効果的に活用し「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくりに取り組み、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等、生涯にわたり学習の基盤となる資質・能力の育成を図ります。

また、一人ひとりの能力を最大限に伸ばす個に応じた教育や特別支援教育を推進するなど、学校教育の充実を図ります。

<主要施策>

1 いじめ・不登校対策事業

事業の概要	不登校児童生徒に対し、学校生活への復帰や社会的自立を支援するため、教育支援センター（明日葉）において、学力の補充や生活習慣の改善等のための相談、支援を行う。また、京都府認定フリースクール（聖母の小さな学校）へ引き続き支援を行うとともに、さらなる連携を図り、不登校対策に取り組む。 いじめ問題に積極的に対応するため、教育支援センターにいじめ相談室を併設し、24時間体制のいじめ相談ダイヤルやメール相談等、相談員による相談・対応を行う。また、いじめ・不登校事案において専門的知見を必要とする困難事案に対処するため、特別支援教育スーパーバイザーやカウンセラー（臨床心理士）の配置により、問題解決に取り組む。				
成果指標	不登校の出現率				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	小学校 1.73% 中学校 7.00%	小学校 1.60% 中学校 6.50%	小学校 1.40% 中学校 6.00%	小学校 1.20% 中学校 5.00%
実績値	小学校 1.92% 中学校 7.31%	小学校 1.77% 中学校 8.63%	小学校 2.43% 中学校 9.17%		
担当課	学校教育課				

2 夢チャレンジサポート事業

事業の概要	<p>[学力チャレンジ] 中学校各学年統一の学力診断テストを実施（市独自）</p> <p>[英検チャレンジ] 英語検定にチャレンジする意欲のある生徒に検定料を支援</p> <p>[夢講演会] 将来の夢を考えるきっかけとするため外部講師による講演会を実施</p>				
	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合				
	年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末
目標値	—	小学6年生 85.0% 中学3年生 70.0%	小学6年生 85.0% 中学3年生 70.0%	小学6年生 85.0% 中学3年生 70.0%	小学6年生 85.0% 中学3年生 70.0%
実績値	小学6年生 80.0% 中学3年生 63.2%	小学6年生 82.0% 中学3年生 62.6%	小学6年生 81.8% 中学3年生 62.6%		
担当課	学校教育課				

2 保育所等発達支援事業費補助

事業の概要	園児の発達を支援するために加配する、発達支援保育士等の費用を一部支援				
	加配保育士等を配置する保育園の数				
	年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末
目標値	—	9園	9園	10園	10園
実績値	4園	6園	4園		
担当課	乳幼児教育推進課				

3 私立幼稚園すくすく育成補助

事業の概要	園児の発達を支援するために加配する、発達支援教諭の費用を一部支援				
	加配教諭を配置する幼稚園の数				
	年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末
目標値	—	7園	7園	5園	5園
実績値	5園	3園	3園		
担当課	乳幼児教育推進課				

基本施策（4）心身ともに健全な子どもの育成

幼いころから様々な人との多様なつながりの中での体験や、人権教育・道徳教育等により、自己肯定感を醸成し、相手を思いやり、支えあい、保護者や周りの人に感謝する心豊かな人格の形成を図ります。

いじめや不登校、児童虐待等の未然防止と早期発見・早期対応、情報社会において必要な情報モラル教育の充実に全力で取り組み、子どもたちが安心して教育を受けられる環境づくりを推進します。

また、乳幼児期における様々な遊びを通した身体活動や、学校体育等の運動を通した体力づくりを推進するとともに、情報機器の使用に係る依存症などの未然防止等に取り組み、健康・安全教育、食育の充実を図ることで、生涯にわたりたくましく生きるために必要となる健やかな心と体づくりを推進します。

<主要施策>

1 いじめ・不登校対策事業〈再掲〉

事業の概要	不登校児童生徒に対し、学校生活への復帰や社会的自立を支援するため、教育支援センター（明日葉）において、学力の補充や生活習慣の改善等のための相談、支援を行う。また、京都府認定フリースクール（聖母の小さな学校）へ引き続き支援を行うとともに、さらなる連携を図り、不登校対策に取り組む。 いじめ問題に積極的に対応するため、教育支援センターにいじめ相談室を併設し、24時間体制のいじめ相談ダイヤルやメール相談等、相談員による相談・対応を行う。また、いじめ・不登校事案において専門的知見を必要とする困難事案に対処するため、特別支援教育スーパーバイザーやカウンセラー（臨床心理士）の配置により、問題解決に取り組む。				
成果指標	不登校の出現率				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	小学校 1.73% 中学校 7.00%	小学校 1.60% 中学校 6.50%	小学校 1.40% 中学校 6.00%	小学校 1.20% 中学校 5.00%
実績値	小学校 1.92% 中学校 7.31%	小学校 1.77% 中学校 8.63%	小学校 2.43% 中学校 9.17%		
担当課	学校教育課				

2 体力・運動能力、運動習慣向上事業

事業の概要	全国体力・運動能力、運動習慣等調査を通じて、基礎的な運動能力の習得や部活動等の指導を実施				
成果指標	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点（平均点）				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	小学5年生 男子:53.00点 女子:55.00点 中学2年生 男子:45.00点 女子:49.00点	小学5年生 男子:53.00点 女子:55.00点 中学2年生 男子:45.00点 女子:49.00点	小学5年生 男子:53.00点 女子:55.00点 中学2年生 男子:45.00点 女子:49.00点	小学5年生 男子:53.00点 女子:55.00点 中学2年生 男子:45.00点 女子:49.00点
実績値	小学5年生 男子:51.79点 女子:53.91点 中学2年生 男子:43.17点 女子:47.75点	小学5年生 男子:53.63点 女子:54.35点 中学2年生 男子:40.43点 女子:48.94点	小学5年生 男子:51.63点 女子:54.91点 中学2年生 男子:42.78点 女子:48.23点		
担当課	学校教育課				

3 競技力向上対策助成

事業の概要	各中学校へ運動部数、生徒数に応じて助成 府、近畿、全国大会出場者に交通費・宿泊費を補助				
成果指標	上位大会参加者数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	270人	270人	270人	270人
実績値	262人	262人	275人		
担当課	学校教育課				

4 学校給食運営事業（小・中学校）

事業の概要	安心・安全で、栄養バランスのとれた魅力ある給食を全小中学校で実施				
成果指標	朝食を毎日食べている児童生徒の割合				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	小学6年生 90.0% 中学3年生 85.0%	小学6年生 90.0% 中学3年生 85.0%	小学6年生 90.0% 中学3年生 85.0%	小学6年生 90.0% 中学3年生 85.0%
実績値	小学6年生 86.5% 中学3年生 75.0%	小学6年生 82.8% 中学3年生 72.9%	小学6年生 83.8% 中学3年生 76.3%		
担当課	学校教育課				

5 子育て交流施設「あそびあむ」管理運営事業

事業の概要	天候に左右されず、子どもへの豊かな遊び体験を提供するとともに、子育てに関する相談、情報発信等を実施				
成果指標	利用者数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	平日平均 150人/日 土日祝日平均 300人/日	平日平均 150人/日 土日祝日平均 300人/日	平日平均 150人/日 土日祝日平均 300人/日	平日平均 150人/日 土日祝日平均 300人/日
実績値	平日平均 114人/日 土日祝日平均 281人/日	平日平均 114人/日 土日祝日平均 321人/日	平日平均 110人/日 土日祝日平均 337人/日		
担当課	子育て応援課				

6 子どもに関わる総合的な相談支援事業

事業の概要	妊娠期から子育て期を中心に、18歳までの子どもに関わる総合的な相談支援やニーズに応じた情報等をワンストップで提供する。				
成果指標	相談件数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	50件/日	50件/日	50件/日	50件/日
実績値	44件/日	41件/日	39件/日		
担当課	こども家庭しあわせ課				

基本方針2 子どもを育てる教育環境の充実

基本施策（1）教師等の資質能力の向上と指導体制の充実

子どもの能力や個性を伸ばすとともに健全な成長を支えるため、教育的愛情、使命感と情熱、豊かな感性を持ち、人間的魅力にあふれる指導者の育成を図るとともに、教育に携わる教師や保育者等が主体的に研修に取り組むことにより資質能力の向上を図ります。

また、スクールカウンセラー等の専門家や外部人材等と連携して指導する体制の充実を図り、教師等が子ども一人ひとりに向き合う環境づくりを推進します。

<主要施策>

1 スクールロイヤー設置経費

事業の概要	学校で起こる様々なトラブル等に対し、問題が深刻化する前に迅速・適切に対応するため、弁護士から、法を踏まえた助言・指導を受ける。				
成果指標	—				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	—	—	—	—
実績値	—	—	—	—	—
担当課	学校教育課				

2 乳幼児教育充実・強化推進事業（乳幼児教育ビジョン推進事業）〈再掲〉

事業の概要	乳幼児教育の質の向上研修として「子どもを主体とした保育」「保幼小連携」等について、公私立の保育者・教員が共に講師の指導を受け学び合う。				
成果指標	保育者・教員研修の開催				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	25回	25回	25回	25回
実績値	25回	22回	20回	—	—
担当課	乳幼児教育推進課				

基本施策（2）学校等における教育環境の充実

情報活用能力の育成をはじめ、教育の情報化を推進するための基盤となるICT環境の充実と適切な維持管理を行います。

学校施設の安全・安心を確保するため、「舞鶴市学校施設長寿命化計画」に基づく施設の長寿命化対策など、教育環境の充実を図ります。

また、少子化の進行状況を踏まえながら、子どもたちにとってより良い教育環境について検討を進めます。

<主要施策>

1 教育ICT環境整備事業（管理費含む）

事業の概要	校務及び学習に使用するICT関連機器、サービス等を維持・更新することで、ICTを活用した教育環境を整備する。				
成果指標	—				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	—	—	—	—
実績値	—	—	—	—	—
担当課	学校教育課				

2 校舎等改修事業、施設整備事業（小学校）

事業の概要	劣化施設を改修し、安全・安心を確保するとともに、機能向上を行う。				
成果指標	改修工事等施工学校数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	—	—	—	—
実績値	8校	3校	5校	—	—
担当課	教育総務課				

3 校舎等改修事業、施設整備事業（中学校）

事業の概要	劣化施設を改修し、安全・安心を確保するとともに、機能向上を行う。				
成果指標	改修工事等施工学校数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	—	—	—	—
実績値	2校	2校	2校	—	—
担当課	教育総務課				

4 私立幼稚園施設整備費補助

事業の概要	施設の損傷部分を修繕し、安全を確保する。				
成果指標	修繕等をする施設整備事業の執行率				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	100%	100%	100%	100%
実績値	100%	100%	100%		
担当課	乳幼児教育推進課				

基本施策（3）地域社会におけるキャリア教育の充実

高等学校や専門学校をはじめ、高等教育機関や地元企業、各種団体等との連携を図り、自らの進路を主体的に切り拓き、自己実現につなげることができるよう、それぞれの段階に応じたキャリア教育を推進します。

<主要施策>

1 育英資金支給事業

事業の概要	経済的理由により、高等学校、高等専門学校、大学等への修学困難な学生に対して、修学に必要な学資金を支給する。				
成果指標	—				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	—	—	—	—
実績値	—	—	—	—	—
担当課	学校教育課				

2 工業高等専門学校修学資金

事業の概要	経済的理由により、高等教育機関への進学が困難な学生の修学を支援するとともに、本市に不足する技術系の人材を確保するため、卒業後、市内で就業する者に対して、修学資金を貸与する。				
成果指標	—				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	—	—	—	—
実績値	—	—	—	—	—
担当課	学校教育課				

基本方針3 ふるさとを愛する心を育む教育の推進

基本施策（1）ふるさと学習の推進

引き揚げをはじめ本市の特色ある歴史、文化や豊かな自然、主要な産業等について、本市独自の副読本や校外学習、さらには職場見学や職場体験等の体験活動を通して学ぶことにより、郷土愛の醸成を図り、ふるさとに誇りを持つ心を育む教育を推進します。

<主要施策>

1 特色ある教育活動支援事業費補助（小・中学校）

事業の概要	[教育活動支援事業] 総合的な学習の時間、体験活動、野外活動、クラブ活動、部活動において、地域人材を活用した特色ある教育活動を支援（小学校6年生では引揚記念館を見学し、ふるさと学習を実施など） [地域ふれあい体験活動事業] 地域や学校の実態に応じて創意工夫し、職場体験、世代間交流、福祉職場体験、農業体験、伝統的文化活動などを実施				
成果指標	—				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	—	—	—	—
実績値	—	—	—	—	—
担当課	学校教育課				

2 夢チャレンジサポート事業〈再掲〉

事業の概要	[夢サポート事業] 各中学校の特色ある教育活動を支援 [夢講演会] 将来の夢を考えるきっかけとするため外部講師による講演会を実施				
成果指標	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	小学6年生 85.0% 中学3年生 70.0%	小学6年生 85.0% 中学3年生 70.0%	小学6年生 85.0% 中学3年生 70.0%	小学6年生 85.0% 中学3年生 70.0%
実績値	小学6年生 80.0% 中学3年生 63.2%	小学6年生 82.9% 中学3年生 62.6%	小学6年生 81.8% 中学3年生 62.6%		
担当課	学校教育課				

3 本市独自の特色ある歴史や文化等のふるさと学習の推進

事業の概要	郷土資料館や田辺城資料館において、実物の歴史文化遺産に触れることにより、本市の特色ある歴史文化や豊かな自然を深く学ぶ。				
成果指標	両資料館市内学生の入場者率				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	2.1%	2.2%	2.3%	2.4%
実績値	2.0%	2.2%	3.3%		
担当課	文化振興課				

基本施策（2）グローバル社会に対応する教育の推進

国際化が進展する社会の中で、国際社会の一員として生きる力を養うため、英語によるコミュニケーション能力の充実を図るとともに、国際交流や国際理解等の取組を推進するなど、グローバルに活躍できる人材の育成を図ります。

<主要施策>

1 英語指導助手設置事業

事業の概要	英語指導助手を配置し、小学校3・4年生の外国語活動及び5・6年生の外国語科において授業や教材作成の補助を行う。				
成果指標	外国語の学習が好きな児童の割合				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	小学4年生 80.0%	小学4年生 82.0%	小学4年生 82.0%	小学4年生 82.0%
実績値	—	小学4年生 80.5%	小学4年生 81.0%		
担当課	学校教育課				

2 夢チャレンジサポート事業〈再掲〉

事業の概要	【英検チャレンジ】 英語検定にチャレンジする意欲のある生徒に検定料を支援（夢チャレンジサポート事業の一環）				
成果指標	英語検定にチャレンジする生徒の割合				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	32.0%	32.0%	32.0%	32.0%
実績値	32.0%	35.6%	32.0%		
担当課	学校教育課				

3 ウズベキスタン共和国との交流や国際理解教育の推進

事業の概要	リシタン地方との人材育成交流をはじめとするウズベキスタンとの交流（国際交流員による講座や国際交流事業の紹介）				
成果指標	国際交流員による出前講座の回数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	5回	5回	5回	5回
実績値	11回	15回	26回		
担当課	みなと振興・国際交流課				

基本方針 4 地域社会で支える教育と子育て支援の充実

基本施策（1）家庭・地域との連携による教育と子育て支援の推進

子どもの教育の原点である家庭の教育力の向上を図るとともに、経済的に困難な家庭の就学を支援するなど、安心して家庭教育が行える環境づくりを推進します。

また、保護者や地域住民等が学校運営に参画するコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の充実を図るとともに、地域と学校が連携・協働して行う教育支援活動等の活性化を図るなど、地域ぐるみで子どもの教育と子育てを支援する取組の充実を図ります。

＜主要施策＞

1 コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の取組の推進

事業の概要	コミュニティ・スクール（学校運営協議会）により、地域と共にあら学校づくりを推進するとともに、地域と学校が連携し、地域全体で学校を支える学校支援地域本部の取組を推進する。				
成果指標	住んでいる地域の行事に参加している児童・生徒の割合				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	小学6年 75.0% 中学3年生 53.0%	小学6年 75.0% 中学3年生 53.0%	小学6年 80.0% 中学3年生 55.0%	小学6年 85.0% 中学3年生 55.0%
実績値	小学6年 69.2% 中学3年生 51.2%	小学6年 75.1% 中学3年生 42.8%	小学6年 73.8% 中学3年生 53.1%		
担当課	学校教育課				

2 要保護及び準要保護児童生徒援助費

事業の概要	経済的な事情により、就学が困難な家庭に対して援助を行い、教育機会の均等を保障する。				
成果指標	—				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	—	—	—	—
実績値	—	—	—	—	—
担当課	学校教育課				

3 アートスタート事業、アート・プログラム・デリバリー事業の実施

事業の概要	乳幼児・児童・生徒が、文化芸術を体験することで、潜在的な可能性を引き出し、豊かな感性と創造性を育む。				
成果指標	アート・プログラム・デリバリー派遣学校数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	18校	22校	24校	27校
実績値	16校	18校	24校		
担当課	文化振興課				

4 放課後児童クラブ整備・運営事業

事業の概要	地域子育て支援協議会等に「放課後児童クラブ」の運営を委託し、児童の健全育成、仕事と子育ての両立支援を図る。				
成果指標	放課後児童クラブ数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	29ヶ所	29ヶ所	29ヶ所	29ヶ所
実績値	29ヶ所	29ヶ所	29ヶ所		
担当課	子育て応援課				

基本施策（2）社会教育団体等との連携の推進

児童生徒が集団行動の中で規範を身に付けるとともに、心身ともにたくましさを養うため、社会貢献活動を行う団体や文化・スポーツ団体等との連携を推進し、子どもの健全な育成を支援する中で、地域の意向を踏まえながら、中学校部活動の地域移行を進めます。

＜主要施策＞

1 部活動推進事業

事業の概要	市立中学校の生徒が所属する学校に関わらずやりたい活動に取り組むができる環境の構築と中学校教職員の働き方改革を実現するため、休日の部活動の地域移行に向けて、国の委託事業（実証事業）を実施するとともに、舞鶴市部活動地域移行あり方検討会の開催により課題を整理・検討する等、取組を推進する。				
成果指標	—				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	—	—	—	—
実績値	—	—	—	—	—
担当課	教育未来課・スポーツ振興課・文化振興課				

2 舞鶴市レクリエーション協会補助

事業の概要	レクリエーション活動を通じて生涯学習・生涯スポーツの振興、社会教育活動の促進、青少年の健全育成等を図る団体への補助				
成果指標	連携事業数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	6事業	6事業	6事業	6事業
実績値	6事業	6事業	4事業		
担当課	生涯学習推進課				

3 舞鶴市P T A連絡協議会補助

事業の概要	研究会などを通じて舞鶴市における好ましい教育環境の醸成と児童・青少年の健全育成に寄与している団体への補助				
成果指標	研究会				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	年1回	年1回	年1回	年1回
実績値	年1回	年1回	年1回		
担当課	生涯学習推進課				

4 スポーツ少年団育成助成

事業の概要	舞鶴市スポーツ少年団加盟団体に対して補助金等を出し活動を支援				
成果指標	助成団体数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	10団体	11団体	12団体	13団体
実績値	10団体	7団体	7団体		
担当課	スポーツ振興課				

基本方針 5 心豊かな生涯学習の推進

基本施策（1）市民の学習活動の推進

市民自らが生涯を通じて学び、学びが個人を成長させ、生きがいのある人生を送ること、さらには地域公共人材の育成につながるよう、いつでも、どこでも学ぶことができ、活動を続けることが出来る生涯学習社会の実現を図ります。

このため、市民の自主的な文化活動を推進するとともに、世代間交流など、人と人とのつながりづくりを推進し、ひいてはそれが、次代を担う子どもの育成に生かされるよう、その環境構築を図ります。

<主要施策>

1 地元学事業「ふるさとに乾杯！見て歩き隊」

事業の概要	地域住民自らが、まち探検や座学などを通じてまちの魅力や課題等を学ぶ。				
成果指標	地元学事業に取り組む地区の数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	4地区	4地区	4地区	4地区
実績値	4地区	4地区	2地区		
担当課	生涯学習推進課				

2 生涯学習推進事業(1)

事業の概要	公民館等において、成人や子ども・若者、働き盛り世代等向けの講座や体験学習等を開催				
成果指標	公民館の生涯学習講座の参加延べ人数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	15,000人	16,000人	16,500人	17,000人
実績値	14,282人	14,020人	13,888人		
担当課	生涯学習推進課				

3 生涯学習推進事業(2)

事業の概要	さまざまな知識や経験を持つ市民を「まちの先生」に認定し、幅広く活躍できるよう支援				
成果指標	登録者数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	350人	350人	350人	350人
実績値	350人	306人	217人		
担当課	生涯学習推進課				

4 公民館等運営会議の開催

事業の概要	公民館等のより良い運営へ、市民や専門家から意見聴取を行う。				
成果指標	運営会議を実施する公民館等の数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	7館	7館	7館	7館
実績値	6館	6館	6館		
担当課	生涯学習推進課				

5 図書館講座

事業の概要	文学や歴史などに関する講座や読書会を開催する。				
成果指標	講座開催回数 読書会開催回数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	2回 月1回	3回 月1回	4回 月1回	5回 月1回
実績値	1回 月1回	1回 年1回	3回 月1回		
担当課	図書館課				

6 おはなし会

事業の概要	子どもの年齢に応じた読み聞かせなどを行い、本に親しむ機会を提供する。				
成果指標	おはなし会開催回数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	月5回	月5回	月5回	月5回
実績値	月4回	月5回	月5回		
担当課	図書館課				

7 読書週間・季節ごとの行事

事業の概要	ボランティアとの協働による人形劇やエプロンシアター、図書を利用した工作教室、読み聞かせなどを開催する。				
成果指標	おたのしみ会等開催回数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	年12回	年13回	年14回	年15回
実績値	年9回	年13回	年11回		
担当課	図書館課				

8 ブックトーク・貸出文庫

事業の概要	ブックトークは市内全小学校を対象に、貸出文庫は周辺地域の小学校を対象に実施する。				
成果指標	ブックトーク開催時間数 貸出文庫貸出冊数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	110時間 延1.3万冊	110時間 延1.3万冊	110時間 延1.3万冊	110時間 延1.3万冊
実績値	110時間 延1.2万冊	110時間 延1.3万冊	107時間 延1.3万冊		
担当課	図書館課				

基本施策（2）市民スポーツの推進

子どもから高齢者まで、誰もが気軽に楽しく運動やスポーツに親しむ機会の充実を図り、生涯にわたり健康で活力ある生活を送ることができる環境づくりを推進します。

<主要施策>

1 ジュニアスポーツ大会助成

事業の概要	子ども対象の遠方からの参加者を招く大会実施に対しての助成金を支出				
成果指標	参加者数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	1,500人	1,700人	1,900人	2,000人
実績値	1,232人	1,808人	2,210人		
担当課	スポーツ振興課				

2 スポーツイベント助成

事業の概要	市内での大規模大会開催に対して助成金を支出				
成果指標	参加者数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	350人	400人	450人	500人
実績値	300人	529人	1,056人		
担当課	スポーツ振興課				

3 地域スポーツ振興助成

事業の概要	地域で開催するスポーツ大会等に対して助成金を支出				
成果指標	助成団体数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	5団体	5団体	6団体	7団体
実績値	1団体	3団体	3団体		
担当課	スポーツ振興課				

4 赤れんがハーフマラソン開催事業

事業の概要	赤れんがハーフマラソンの開催				
成果指標	参加者数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	3,000人	3,000人	3,300人	3,300人
実績値	1,848人	3,003人	3,005人		
担当課	スポーツ振興課				

5 駅伝大会等開催事業

事業の概要	駅伝大会等の開催				
成果指標	参加者数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	280人	320人	320人	320人
実績値	212人 ※綱引大会中止	616人	446人		
担当課	スポーツ振興課				

6 スポーツ教室開催事業

事業の概要	子ども対象のスポーツ教室を開催				
成果指標	参加者数				
年度	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
目標値	—	600人	650人	700人	750人
実績値	585人	1,065人	469人		
担当課	スポーツ振興課				

【参考】人口移動比較

市町村	調査年	1995年人口			2010年人口			残存率(総)	残存率(男)	残存率(女)	性比 10~14歳	性比 25~29歳
		10~14歳(男)	10~14歳(女)	10~14歳(計)	25~29歳(男)	25~29歳(女)	25~29歳(計)					
舞鶴市	1995→2010	2,840	2,686	5,526	2,556	1,921	4,477	81.02%	90.00%	71.52%	1.06	1.33
綾部市	1995→2010	1,203	1,111	2,314	724	659	1,383	59.77%	60.18%	59.32%	1.08	1.10
福知山市	1995→2010	2,670	2,382	5,052	2,210	1,893	4,103	81.22%	82.77%	79.47%	1.12	1.17
豊岡市	1995→2010	3,190	2,996	6,186	1,981	1,965	3,946	63.79%	62.10%	65.59%	1.06	1.01
敦賀市	1995→2010	2,160	2,148	4,308	1,805	1,752	3,557	82.57%	83.56%	81.56%	1.01	1.03
小浜市	1995→2010	1,023	1,019	2,042	782	701	1,483	72.62%	76.44%	68.79%	1.00	1.12

市町村	調査年	2000年人口			2015年人口			残存率(総)	残存率(男)	残存率(女)	性比 10~14歳	性比 25~29歳
		10~14歳(男)	10~14歳(女)	10~14歳(計)	25~29歳(男)	25~29歳(女)	25~29歳(計)					
舞鶴市	2000→2015	2,502	2,358	4,860	2,059	1,598	3,657	75.25%	82.29%	67.77%	1.06	1.29
綾部市	2000→2015	1,060	961	2,021	687	598	1,285	63.58%	64.81%	62.23%	1.10	1.15
福知山市	2000→2015	2,361	2,232	4,593	2,158	1,698	3,856	83.95%	91.40%	76.08%	1.06	1.27
豊岡市	2000→2015	2,739	2,520	5,259	1,698	1,555	3,253	61.86%	61.99%	61.71%	1.09	1.09
敦賀市	2000→2015	2,024	1,942	3,966	1,683	1,504	3,187	80.36%	83.15%	77.45%	1.04	1.12
小浜市	2000→2015	978	936	1,914	698	595	1,293	67.55%	71.37%	63.57%	1.04	1.17

市町村	調査年	2005年人口			2020年人口			残存率(総)	残存率(男)	残存率(女)	性比 10~14歳	性比 25~29歳
		10~14歳(男)	10~14歳(女)	10~14歳(計)	25~29歳(男)	25~29歳(女)	25~29歳(計)					
舞鶴市	2005→2020	2,245	2,155	4,400	1,886	1,378	3,264	74.18%	84.01%	63.94%	1.04	1.37
綾部市	2005→2020	883	869	1,752	540	506	1,046	59.70%	61.16%	58.23%	1.02	1.07
福知山市	2005→2020	2,072	1,953	4,025	1,916	1,492	3,408	84.67%	92.47%	76.40%	1.06	1.28
豊岡市	2005→2020	2,325	2,297	4,622	1,443	1,388	2,831	61.25%	62.06%	60.43%	1.01	1.04
敦賀市	2005→2020	1,754	1,646	3,400	1,475	1,215	2,690	79.12%	84.09%	73.82%	1.07	1.21
小浜市	2005→2020	902	850	1,752	746	560	1,306	74.54%	82.71%	65.88%	1.06	1.33

■舞鶴市に所在する教育機関への入学・卒業の基本的な流れ

- 海上自衛隊教育隊 18歳以上で入隊（約200～300名） → 約4ヶ月で修業（横須賀、呉、佐世保、舞鶴の各部隊に配属。舞鶴への配属は約1/4（R4実績））
- 海上保安学校 18歳以上で入学（約500～600名） → 1年～2年で卒業（1～11管区の各組織に配属）
- 舞鶴高専 15歳以上で入学（約150名） → 5年で卒業（専攻科は7年で卒業）
→ 15歳～19歳の間に大きく人口が増加し（大半は市外から流入）、
18歳～22歳の間に大きく人口が減少（舞鶴市に配属される隊員・職員を除いて市外に流出）する傾向がある

■これら教育機関への入学・卒業の影響を排除して、人口増減の状況を考慮するために、

国勢調査をベースに、ある時点の「10歳～14歳人口」と、15年後の「25歳～29歳人口」を比較し、人口残存率を算出
(ざっくりいうと、10～14歳人口が、15年後にどこまで維持できているか)

■舞鶴市の残存率は75～80%で、中丹他市や、日本海側の近隣他市と比較すると、中程度。

最も高いのは福知山市（80%以上）。低いのは綾部市と豊岡市（60%程度）

■残存率の水準が近い福知山市、敦賀市、小浜市と比較しても、舞鶴市は男女差がとりわけ大きい（男性の残存率が女性よりも高い傾向が強い。）

→海上自衛隊、海上保安庁をはじめ、男性職員を主体とする大規模で安定した雇用先の存在が影響していると推察される。

■また、舞鶴市では、男性の残存率は比較的維持されているが、女性の残存率は右肩下がりとなっている。